

フランス コスメティック・ヴァレーの研究発表会で コーセーが COSM'Innov Award を受賞

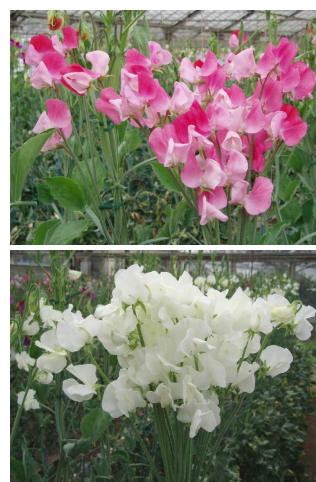
株式会社コーセーは、3月30日から31日にフランス コスメティック・ヴァレー(フランス、ロワレ県)で開催された研究発表会 COSM'Innov 2010(コスミノフ 2010)において、『芳香性スイートピーの香気成分』をテーマにした研究発表を行い、最高賞の“COSM'Innov Award(コスミノフ アワード)”を受賞しました。

コスメティック・ヴァレー(フランス、ロワレ県、1994年設立)は、化粧品産業と技術の世界的拠点となることを目指し、フランス政府が公認・支援している産業クラスター(集積地)です。COSM'Innovは2008年からコスメティック・ヴァレーで開催されている化粧品の研究発表会で、このたび世界各国の大手化粧品メーカーの研究者など、96企業、約300名の参加者を集め、第2回目となるCOSM'Innov 2010が開催されました。

本大会では、世界各国の企業や大学の研究機関から応募があった中、第一次選考を通過した58件について、ポスター形式での発表が行われました。本大会の賞は、“COSM'Innov Award(ベストポスター賞)”、ヤングリサーチ賞、ベストイノベーション賞、特別賞の4賞で構成されており、今回コーセーが受賞したのが、最高賞である“COSM'Innov Award”です。

受賞対象の発表は、コーセーと高砂香料工業株式会社(東京都大田区、代表取締役社長 井垣理太郎)との共同研究によるものです。一般に市場に流通しているスイートピーは切花用に開発されており、多くが香りの弱い品種です。本研究では原種に近い芳香を持つ2種のスイートピーについて、香気成分の解析を行い、成分組成や光学異性体の存在を初めて明らかにするとともに、スイートピー本来の香りを再現することに成功しました。

今後はこの知見をもとに、新たな魅力ある香りを開発し、フレグランスやスキンケア製品の応用へと役立てていきます。



写真：香気成分を解析した、
2種のスイートピー
上「スイートピンク」
下「スイートスノー」

COSM'Innov Award (コスミノフ アワード) 受賞テーマの概要

○テーマ：芳香性スイートピーの香気成分 (Artificial construction of Aromatic Sweet Pea flower scent based on a detailed analysis of its volatile components.)

○発表者：コーセー 研究所 スキンケア製品研究室 香料グループ 河野 斉治 研究員

○発表概要：現在流通しているスイートピーは、切花用に開発されており、多くが香りの弱い品種である。この研究では、神奈川県農業技術センターの品種改良によって得られた、原種に近い芳香を持つ2種のスイートピーの香気をヘッドスペース法、溶剤抽出法という2種類の手法によって採取。この抽出物の構成成分を、ガスクロマトグラフ質量分析計(GC/MS)等で分析し、1サンプルあたり約100成分の同定を行った。さらに、多次元GC/MSでの光学異性体存在比も初めて明らかにした。さらに、この存在比に応じた成分を混合することにより、自然な香りを人工的に再現することに成功した。